

協り
社よ
区だ
地

村 国 の 郷

第57号
編集・発行
各務地区社会福祉協議会



「今年こそ」活動を戻し発展させるぞ」

各務地区社会福祉協議会 会長 長縄 秀平



三年半に及ぶコロナの長いトンネルをようやく抜けたかの如く、社会経済活動に活気が戻ってきました。コロナは五月から季節性インフルエンザと同じ5類に位置付けられ、感染対策は「有事」から「平時」の対応に大きく転換しました。しかし、ルールが変わってもウィルスが無くなった訳ではなく、未だ存在するのは確か。そして新たなウィルスが出てくる可能性も否定できません。この先、私たちはコロナとどう向き合ったら良いのか模索が続きます。

社協の事業は今年度、コロナ前の活動に準じ計画を立てました。昨年度も同様の計画を立てたものの、第七波によって中断。その後の第八波によって大きく狂わされてしまいました。今年こそ、活動を元に戻したい。そして、さらに発展させる年にしたいものです。

主なイベントは、「地域ふれあい広場」「おがせ池夏祭りでお盆踊り」「村国の郷ふれあいの集い」ですが、それぞれ工夫を凝らして行って参ります。ぜひ参加して皆とふれあい、大いに楽しんでください。



近所畑事業が始まりました

家の前に置いたプランターで、ミニトマトやピーマン、ナスなどの野菜作りを行う過程で、近所が自然とつながるきっかけを作る事業です。野菜が成長・結実して収穫の喜びが実感でき、またおすそ分けしたりすれば近所の距離も近くなります。近隣ケアグループなどと連携して、声掛け・見守り活動が活発になることを目指します。

農地が広がる当各務地区では実施が難しいかとの心配をよそに、大変好評です。始まったのは北島団地と山の前ですが、今後の広がりが期待されます。

ボ ラ ン タ リ ー ハ ウ ス

事業名	活動日時	場所
さくら会北島	毎週土曜日9:00～及び第3木曜日10:00～	北島団地公民館
Q.O.L.	毎週月曜日と金曜日10:00～又は13:30～	山の前公民館
結の会	毎月第2第3月曜日10:00～と、毎週土曜日13:30～	須衛公民館
地域ふれあい広場	巡回型 4月・11月を除く毎月1回 土曜日13:30～	公民館10ヶ所

ボランティアハウスは、地域の人々が閉じこもりにならないように集まり、楽しく交流することを目的としています。定期的を開催することで、地域のささえあいたすけあいの輪が広がります。

今年度の主な事業

月	日	曜	事業名	場 所	備 考
4	20	木	スマホ活用研修会	総合福祉会館	市社協主催
	28	金	自治会連合会長・地区社協会長合同会議	総合福祉会館	市社協主催
	29	土	近隣ケアグループ研修会	各務福祉センター	
5	6	土	第1回理事会	各務福祉センター	事業計画・予算計画
	13	土	地域ふれあい広場指導者講習会	各務福祉センター	
	20	土	地域ふれあい広場(西組第一、船山町西)	西組公民館	
	23	火	地区社協会長・福祉推進員研修会	総合福祉会館	市社協主催
	27	土	近隣ケアグループ全体研修会	プリニーの市民会館	市社協主催
6	5	月	ボランティアハウス代表者研修会	産業文化センター	市社協主催
	17	土	地域ふれあい広場(山の前)	山の前公民館	
7	1	土	機関紙「村国の郷 第57号」発行	全戸配布	2色刷り6ページ
	15	土	地域ふれあい広場(おがせ町第一)	北島団地公民館	
	22	土	おがせ池夏祭りで盆踊り「各務にゆかりの三音頭」	祭り会場広場	
8	19	土	地域ふれあい広場(西・南北島、宮之前、城之屋敷、おがせ町第三)	各務福祉センター	
9	3	日	各務原市福祉フェスティバル2023	プリニーの市民会館周辺	市等主催
	16	土	地域ふれあい広場(おがせ町第四)	池端公民館	
10	21	土	地域コミュニティ会議	各務福祉センター	理事・監事等対象
		土	地域ふれあい広場(須衛)	須衛公民館	
	31	火	岐阜県社会福祉大会	長良川国際会議場	県社会福祉協議会等主催
11	4	土	第7回村国の郷ふれあいの集い	各務小学校体育館	
	15	水	第57回各務原市社会福祉大会	プリニーの市民会館	
	19	日	高齢者ふれあい交流	全域	80歳以上の高齢者対象
12	16	土	地域ふれあい広場(会本)	会本公民館	
R6 1	20	土	地域ふれあい広場(東組北)	東部公民館	
2	15	木	地区社協会長・福祉推進員合同会議	総合福祉会館	市社協主催
	17	土	地域ふれあい広場(西組第二、船山町東)	温井公民館	
	18	日	横断旗設置事業	各務全域	
3	1	金	機関紙「村国の郷 第58号」発行	全戸配布	カラー刷り、4ページ
	9	土	第2回理事会	各務福祉センター	事業報告・決算報告
	16	土	地域ふれあい広場(おがせ町第五)	おがせ公民館	

※6月～7月 社協会費・会員募集 ※10月～12月 赤い羽根共同募金運動

＜”ふれあい・ささえあい・たすけあい”ぬくもり溢れるまちをめざします＞

令和5年度 各務地区社会福祉協議会役員

役職名	氏名	備考
顧問	瀬川 利生	各務原市議会議員
顧問	黒田 昌弘	各務原市議会議員
会長	長縄 秀平	
副会長	足立 敏夫	民生委員児童委員
副会長	五島 佐富	各務自治会連合会長、東組区長
副会長	長縄 武司	中組区長
副会長	廣澤 由弘	西組区長
副会長	白木 知之	須衛区長、須衛第一自治会長
副会長	石田 三男	青少年育成市民会議小校区推進委員長 川崎団地自治会長
理事	安藤 敏枝	民生児童委員各務小校区代表
理事	内木 茂信	民生委員児童委員
理事	長縄 嘉孝	民生委員児童委員
理事	深尾 三智夫	民生委員児童委員
理事	名和 達弘	民生委員児童委員
理事	足立 淳江	民生委員児童委員
理事	左高 喜三男	民生委員児童委員
理事	五島 裕司	民生委員児童委員
理事	川崎 みゆき	民生委員児童委員
理事	澤井 昌彦	民生委員児童委員
理事	桑村 多鶴子	ボランティアハウスさくら会北島代表
理事	鈴木 由里子	ボランティアハウスQ.O.L代表
理事	白木 充	ボランティアハウス結の会代表
理事	長縄 一男	青少年育成市民会議小校区推進指導員
理事	足立 富子	中組近隣ケア代表(おがせ町第三代表)
理事	長縄 育子	西組近隣ケア代表(金山会代表)
理事	小野木由美子	東組近隣ケア代表(あすなる代表)
理事	川崎 篤	須衛近隣ケア代表(須衛第二倉屋敷代表) 須衛第二自治会長
監事	宇野 卓夫	東組副区長
監事	足立 善尋	須衛副区長
評議員	後藤 俊秀	中組副区長
評議員	長縄 光照	西組副区長
評議員	長縄 道之	青少年育成市民会議小校区推進指導員
評議員	足立 可彦	各務校区体育振興会会長
評議員	加藤 誠彦	各務小学校PTA会長
評議員	谷口 智佳	子ども育成会会長
評議員	早川 貞幸	ふれあい活動指導員
評議員	寺野 久美子	ふれあい活動指導員
評議員	吉田 典子	ふれあい活動指導員
評議員	宇野 一美	ふれあい活動指導員
評議員	森田 鈴子	ふれあい活動指導員
評議員	澤井 昌子	ふれあい活動指導員

役職名	氏名	備考
評議員	左高 義生	城之屋敷自治会長 近隣ケア城之屋敷代表
評議員	芝山 利之	宮之前自治会長
評議員	鈴木 一成	南北島自治会長
評議員	柴山 秀彦	西北島自治会長
評議員	大園 和雄	おがせ町第一自治会長 近隣ケア北島団地代表
評議員	足立 邦子	おがせ町第三自治会長
評議員	島倉 俊介	おがせ町第四自治会長
評議員	澤内 敦史	おがせ町第五自治会長
評議員	左高 義文	西組第二自治会長、温井常会長 近隣ケアたんぼぼ(温井)代表
評議員	山本 英之	金山常会長
評議員	足立 茂夫	仲の宮常会長
評議員	田上 正明	西組第一自治会長、駒場常会長
評議員	海老 朋尚	船山町西自治会長
評議員	村松 辰巳	船山町東自治会長 近隣ケア船山東代表
評議員	長縄 公文	洞東自治会長
評議員	小野木 隆博	洞西自治会長
評議員	野口 勇蔵	洞川南自治会長
評議員	鈴木 康裕	木戸・宮の前自治会長
評議員	鈴木 佑弥	山の前東町内会長
評議員	松山 浩司	山の前西町内会長
評議員	小森 秀樹	須衛第三自治会長
評議員	加藤 美智夫	会本自治会長
評議員	古田 雄二	金場常会長
評議員	石田 守継	向田常会長 近隣ケア須衛第二向田代表
評議員	金山 哲也	南屋敷常会長 近隣ケア須衛第三南屋敷代表
評議員	柴山 一二三	近隣ケア西北島代表
評議員	鈴木 美穂	近隣ケア南北島代表
評議員	市村 瑞穂	近隣ケア宮の前代表
評議員	小谷 光代	近隣ケアすいれん代表
評議員	竹中 桂子	近隣ケアさわやか会代表
評議員	井戸 博美	近隣ケア仲の宮さわやか代表
評議員	海老 晶子	近隣ケア船山会代表
評議員	中谷 朋美	近隣ケアたんぼぼ(山の前東)代表
評議員	鈴木 さかえ	近隣ケアひまわり代表
評議員	足立 ふみよ	近隣ケアすこやか代表
評議員	白木 有香	近隣ケア須衛第一金場代表
評議員	小森 富子	近隣ケア須衛第三宮東代表
評議員	加藤 智鶴子	近隣ケア会本代表

近隣ケアグループ

近隣ケアグループ活動は、地域において声掛けや見守りを通して支援が必要な人を、地域で支える取り組みです。

この活動に活発に取り組むことによって、地域生活において孤立することなく、日々の暮らしを安心して続けることができます。

また、緊急時や災害時にも住民同士が助け合って、早く適切に対応できるようになると期待されます。

現在、各務地区では23グループ133名のボランティアの方が活動されています。

	グループ名	代表者氏名	グループ員氏名			
西組	仲の宮さわやか(西組第一)	井戸 博美	岩田富士子	田中 正浩		
	金山会(西組第一)	長縄 育子	五島 初枝	足立 理恵		
	船山東(船山町東)	村松 辰巳	永田 豊	白木登美子	巖城 和彦	大橋さだよ
	たんぼぼ(温井)	左高 義文	左高 政二	黒井 昭仁	廣澤 栄次	長縄 淳
			黒井 道夫			
船山会(船山町西)	海老 晶子	篠田比登美	磯野 珠美	小島 広子		
中組	北島団地(おがせ町第一)	大園 和雄	丸山 博明	加藤 順子	川越 正俊	桑村多鶴子
			岡部 雅彦	西村 誠	小倉 真澄	牛島 義範
	西北島	柴山一二三	柴山 八郎	金子 奈々	柴山のり子	山本あずさ
			柴山 智子	杉島 里枝		
	南北島 宮之前	鈴木 美穂	堀 善子	後藤 静世	澤井 ふみ	加藤 宏子
		市村 瑞穂	澤井 洋平	澤井 三男	中村 和男	中林 勝
			高岡 昭浩			
	城之屋敷	左高 義生	長縄 沢子	長縄 智子	工藤 奈美	左高永巳子
			左高 早苗	長尾 弘子	小栗 光子	
	おがせ町第三	足立 富子	中道 定子	足立みどり	足立 直美	後藤由美子
			後藤喜美子			
	すいれん(おがせ町第四)	小谷 光代	加藤 信二	左高 巻代	左高 千恵	吉村 雅子
			左高 伸子	高橋多恵子	横山麻由美	小林いつ子
長瀬 淑子			田中 由実	足立 周子	長縄 佳光	
さわやか会(おがせ町第五)	竹中 桂子	小林裕美子	倉本 和代	高柳 由佳	箕浦 清司	
		星野 陽子	佐藤 徳子	左高 紋子	岸野 政子	
東組	あすなろ(洞東、洞西、洞川南)	小野木由美子	長縄ゆかり	渡辺 純子	足立 泰絵	長縄 亘美
	ひまわり(木戸・宮の前)	鈴木さかえ	宇野 京志	宇野 光司	鹿島 恒男	宇野香代子
	たんぼぼ(山の前東)	中谷 朋美	竹中八重子	大久保利美	江口 和子	足立 里子
			前田 一美			
すこやか(山の前西)	足立ふみよ	五島 功雄	丹羽 征	上島さよ子	大久保斉子	
		塩谷 昇	北村 洋	下田 秀博		
須衛	須衛第一金場	白木 有香	白木 直子	古田 雄二	小園千枝子	丹羽実千代
			白木 元気	白木 靖		
	須衛第二向田	石田 守継	丹羽 隆善	石田 哲男		
	須衛第二倉屋敷	川崎 篤	川崎 道子	川崎 尚子	八木ヒデ子	
	須衛第三宮東	小森 富子	小森 秀樹	足立 浩	足立登美子	
	須衛第三南屋敷	金山 哲也	園田久美子			
会本	加藤智鶴子	加藤美智夫	宇野 修	宇野由加里		

各務の歴史 連載⑫

「信長の美濃攻略と各務原の城」

文：各務原市歴史民俗資料館 長谷 健生

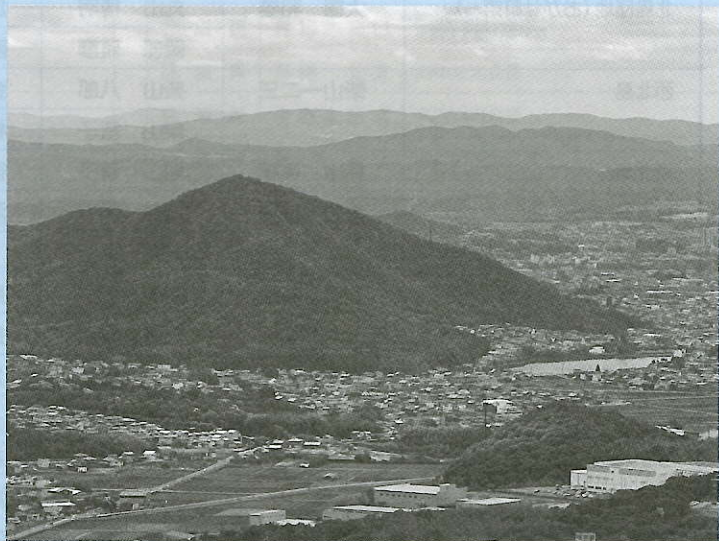
前回までは、江戸時代の稲作、および「御膳粉」について紹介してきました。今回からは、戦国時代、特に織田信長の美濃攻略の頃の各務原について考えていきたいと思います。

永禄三年（一五六〇）、桶狭間の戦いで今川義元を打ち破った織田信長は、台頭してきた三河の松平元康（後の徳川家康）と同盟を結び、東方の安全を確保した上で、尾張から美濃への侵攻を目指しました。永禄六年、信長は本拠地を清須から小牧に移し、永禄八年犬山城を攻略しました。

信長は、美濃攻略の足がかりとして、まず伊木山城を攻め取りました。この戦いでは、香川長兵衛という武將が活躍しました。香川長兵衛は、その戦功から、伊木と名乗ることとなり、信長の家臣であった池田恒興に家老として任せました。

その後信長は、美濃の斎藤龍興方の鷺沼城、猿塚城（現坂祝町）、加治田城（現富加町）、金山城（可児市）などの城を次々と手中に収めました。

ここまで順調に東濃を攻略した信長でしたが、稲葉山城（後の岐阜城）の攻略には苦戦します。永禄九年、河野島（現川島地域）から稲葉山城攻略を目指



各務原権現山から見た愛宕山

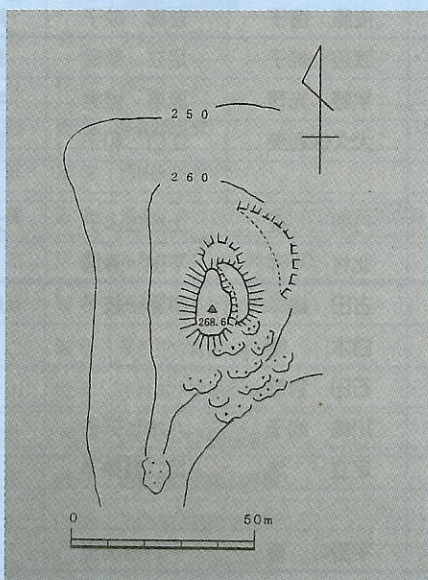
しましたが、斎藤軍に敗れました。永禄十年四月にも新加納に籠る斎藤軍に敗れましたが、同年八月、ようやく稲葉山城を攻略しました。

伊木山は現在、登山コースとして親しまれていますが、山頂には曲輪（城郭において人工的に造られた平地の区画のこと）などの城郭遺構が現存しています。平成十二年に山頂の発掘調査が行われ、戦国時代の石垣が確認されました。この石垣は、尾張からの侵攻を防ぐために斎藤方が築いたものなのか、

信長が伊木山を攻め取った後に美濃攻略の拠点として築いたものなのかはわかっておらず、専門家間で議論されています。

おがせ池の東にある愛宕山（天野山とも）には、戦国時代の「砦」があったと考えられています。

山頂から少し北に下りた位置に、曲輪が確認できます。山頂からは、伊木山城、鷺沼城、犬山城などの周辺の城はもちろん、濃尾平野全体を一望することができます。おそらく戦国時代には見張り台のような役割を果たしており、曲輪には小屋に類する建物が建っていたと思われる。しかし、誰によって築かれたのか、いつ頃使われていたのかなど、詳しいことはわかっていません。県の報告書には「天野山砦跡」として掲載されています。



「天野山砦跡」岐阜県中世城館跡総合調査報告書第二集より引用